

第98期 業務のご報告

2023年4月1日～2024年3月31日

AdachiSeiwa Shinkin Bank Business Report



地域応援！“おせっかい宣言”

足立成和信用金庫

ごあいさつ



理事長 **土屋 武司**

若葉の色鮮やかな姿が清々しい向暑すがすがの時期となりました。会員の皆さまには、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、当金庫第98期通常総代会を開催し、2023年度の事業および決算のご報告と剰余金処分案等の審議を賜り、満場一致でご承認いただきました。

ここに第98期（2023年4月1日から2024年3月31日）の事業報告と決算の状況につきまして謹んでご報告申し上げますとともに、平素のご支援とご愛顧に心より感謝と御礼を申し上げます。

まずもって、本年元日に発生した能登半島地震により、大勢の方が被害にあわれました。亡くなられた方々のご冥福と被災された方々の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

さて、2023年度を振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症の分類が5類に引き下げられ、低迷を続けていた我が国の経済は、ウィズコロナによるコロナ禍からの脱却が進み、社会経済活動が正常化する中で、足元の景気は緩やかに回復しております。さらに、インバウンド需要も円安効果が追い風として働き、回復基調が鮮明となり、ほぼコロナ前の水準まで改善してきております。

また、3月には日経平均株価が4万円台に乗せると共に、日本銀行は2007年以来のマイナス金利政策解除を決定し、いよいよ「金利のある世界」へと踏み出すなど、経済および金融市場でも大きな変化が見られた年となりました。

一方で、ウクライナや中東等を巡る戦争、原油等エネルギー資源高、円安の進行等、先行き不透明感が強い状況が続いており、我々のお取引先である中小企業においては、コロナ禍からの脱却を図る中、人手不足やコスト負担増、さらに事業承継問題や物流業界を始めとした「2024年問題」等、重要な課題・問題が山積しており、依然厳しい状況が続いております。

このような状況下、当金庫では我々が得意とする「Face to Face」を通じたお客さまとの接点を増やし、従来からの資金繰り支援に加え、実情を「聴き」、「識る」おせっかいな活動を積極的に展開し、お客さまの課題・問題点の把握、そして改善に向けた取組みへの対応力（専門人財の育成、専門家との連携、相談環境の整備・充実等）を一層強化し、地域貢献活動にも注力してまいりました。

その結果、2023年度の業績といたしましては、2024年（令和6年）3月末の預金残高は5,827億円（前期比49億円増加）、貸出金残高は3,014億円（前期比22億円増加）と預貸金共に増加となり、収益面でも当期純利益9億50百万円、本業による収益力の指標（コア業務純益）も14億89百万円を計上し、健全性を示す自己資本比率も国内基準を大きく上回る10.47%を計上することができ、従来に増して地域への貢献と成長が図れた一年となりました。

した。これもひとえに会員を始めとする地域の皆さまのおかげと改めて感謝申し上げます。

最後に皆さま既にご承知のとおり、この度当金庫は葛飾区に本店を置く「東栄信用金庫」と2025年（令和7年）10月を目途に合併をすることといたしました。両金庫とも、地域を大切にし、役職員とお客さまとの距離がより近く、親しみやすさや気軽に話ができる我々最大の武器「顔が見える関係」が構築されており、地域に根付いた業務運営を行っている地域金融機関です。

しかしながら、我々を取り巻く環境は目まぐるしく変化しており、こうした変化に対し、しっかりと対応できる金融機関を目指していかなければなりません。将来に向け、より視野を広げ、お互いの共通項や無いものを併せ適切な規模を維持し進化を図って行くことで、地域金融機関としての新しい形や改善・発展にこだわった信用金庫を作っていくことができ、両金庫の成長・発展、ならびに地域（お客さま）への貢献、また働く職員の満足へと繋げられる信用金庫（より一層「親しみのある信用金庫」「慕われる街づくりに貢献できる信用金庫」）になっていけるものと考え今般合併に至った次第です。

会員の皆さまにおかれましては、どうぞこうした趣意にご理解いただき、今後とも倍旧のお引き立て、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

2024年6月

東栄信用金庫との合併に関するご案内について

足立成和信用金庫および東栄信用金庫の両信用金庫は、2025年10月を目処に合併いたします。

今後は、順次合併に向けた手続きを進めてまいりますとともに、お客さまをはじめとして各方面からのご協力を得て、一日も早く「新しい信用金庫」の効果が発揮されるよう、役職員一丸となって努力する所存でございます。

合併に際して各種お取扱商品やお手続き等に変更が生じる場合には、改めて当金庫ホームページ等でご案内いたしますので、引き続き格別のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせ先

足立成和信用金庫 次世代戦略室

T E L : 03-3882-3221

（担当：本村、越後）

当金庫の概況

■ 概 況 (2024年3月末現在)

創 立 大正15年11月11日
本店所在地 〒120-0034
東京都足立区千住1丁目4番16号
純 資 産 198億30百万円
店 舗 数 23店舗・プラザ3か所
会 員 数 30,309先
役 職 員 数 437人

■ 事業成績の推移

区 分	2021年度	2022年度	2023年度
預 金 積 金	573,620 ^{百万円}	577,851 ^{百万円}	582,782 ^{百万円}
貸 出 金	300,213	299,234	301,487
有 価 証 券	169,501	167,104	156,215
総 資 産	606,659	603,910	606,148
経 常 利 益	937,748 ^{千円}	1,454,992 ^{千円}	1,240,570 ^{千円}
当 期 純 利 益	954,101	996,579	950,912
自己資本比率	9.42%	10.18%	10.47%

自己資本比率は、リスクのある資産(リスクアセット)に対して自己資本がどれくらいあるのかを示す指標であり、健全な金融機関の単体自己資本比率は4%以上(国内基準)と定められています。

貸借対照表 (2024年3月末現在)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)	(百万円)	(負債の部)	(百万円)
現金	8,422	預 金 積 金	582,782
預 け 金	125,710	当 座 預 金	13,680
買入金銭債権	887	普 通 預 金	338,530
有 価 証 券	156,215	貯 蓄 預 金	2,441
国 債	5,282	通 知 預 金	312
地 方 債	26,516	定 期 預 金	212,428
社 債	72,247	定 期 積 金	11,572
株 式	71	その他の預金	3,816
その他の証券	52,097	借 用 金	1,317
貸 出 金	301,487	借 入 金	1,317
割引手形	2,377	そ の 他 負 債	1,520
手形貸付	3,504	未決済為替借	649
証書貸付	293,735	未 払 費 用	94
当座貸越	1,868	給付補填備金	5
外国為替	28	未払法人税等	159
外国他店預け	28	前 受 収 益	26
そ の 他 資 産	4,157	払戻未済金	42
未決済為替貸	436	職 員 預 り 金	78
信金中金出資金	2,980	リ ー ス 債 務	48
前 払 費 用	3	資産除去債務	21
未 収 収 益	607	その他の負債	395
その他の資産	130	退職給付引当金	296
有形固定資産	9,532	役員退職慰労引当金	157
建 物	3,745	睡眠預金払戻損失引当金	18
土 地	5,160	偶発損失引当金	85
リース資産	43	債 務 保 証	138
その他の有形固定資産	582	負債の部合計	586,317
無形固定資産	90	(純資産の部)	
ソフトウェア	67	出 資 金	2,164
リース資産	2	普 通 出 資 金	2,164
その他の無形固定資産	20	利 益 剰 余 金	24,911
繰延税金資産	94	利 益 準 備 金	2,212
債務保証見返	138	その他利益剰余金	22,698
貸倒引当金	△615	特 別 積 立 金	21,300
(うち個別貸倒引当金)	(△528)	(地域協調基金積立金)	(100)
		当期末処分剰余金	1,398
		処分未済持分	△14
		会員勘定合計	27,060
		その他有価証券評価差額金	△7,230
		評価・換算差額等合計	△7,230
		純資産の部合計	19,830
資産の部合計	606,148	負債及び純資産の部合計	606,148

損益計算書 (2023年4月1日～2024年3月31日)

科目	金額	科目	金額
	(千円)		(千円)
経 常 収 益	7,490,429	経 費	5,292,839
資金運用収益	6,450,910	人 件 費	3,457,896
貸出金利息	4,270,032	物 件 費	1,643,438
預け金利息	318,077	税 金	191,504
有価証券利息配当金	1,806,576	その他経常費用	91,631
その他の受入利息	56,224	貸 出 金 償 却	19,882
役務取引等収益	761,592	その他資産償却	8,428
受入為替手数料	343,132	その他の経常費用	63,319
その他の役務収益	418,460	経 常 利 益	1,240,570
その他業務収益	50,811	特 別 損 失	4,395
外国為替売買益	9,511	固定資産処分損	3,150
国債等債券売却益	549	減 損 損 失	1,244
その他の業務収益	40,750	税引前当期純利益	1,236,175
その他経常収益	227,115	法人税・住民税及び事業税	312,263
貸倒引当金戻入益	97,834	法人税等調整額	△ 27,000
償却債権取立益	45,987	法人税等合計	285,263
株式等売却益	61,270	当 期 純 利 益	950,912
その他の経常収益	22,022	繰越金(当期首残高)	447,803
経 常 費 用	6,249,859	当期末処分剰余金	1,398,716
資金調達費用	69,342		
預 金 利 息	53,949		
給付補填備金繰入額	2,504		
借 用 金 利 息	9,786		
その他の支払利息	3,102		
役務取引等費用	436,610		
支払為替手数料	92,660		
その他の役務費用	343,949		
その他業務費用	359,434		
国債等債券償還損	352,416		
その他の業務費用	7,018		

剰余金処分 (2023年4月1日～2024年3月31日)

科 目	金 額
当期末処分剰余金	(円) 1,398,716,106
剰余金処分量 普通出資に対する配当金 (年2.0%)	1,042,988,330 42,988,330
特別積立金 (任意特別積立金)	1,000,000,000
繰越金(当期末残高)	355,727,776

以上のとおり報告します。

2024年6月24日

足立成和信用金庫

会 長 高 杉 浩 明 常勤理事 岡 田 静 雄
理 事 長 土 屋 武 司 常勤理事 山 口 和 男
専務理事 木 村 泰 治 理 事 村 田 和 子
常務理事 白 幡 剛 理 事 伊 藤 茂
常勤理事 鈴 木 透 理 事 稲 村 弘

以上の各項目監査の結果、適法かつ正確なることを認めます。

常勤監事 加 藤 定 雄

常勤監事 行 木 寿 夫

員外監事 酒 井 正 美

総代会の概要

1. 総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互惠」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。従って、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、全員出席による総会の開催は事実上不可能です。そこで、会員の意見を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任などの重要事項を決議する最高意思決定機関です。従って、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

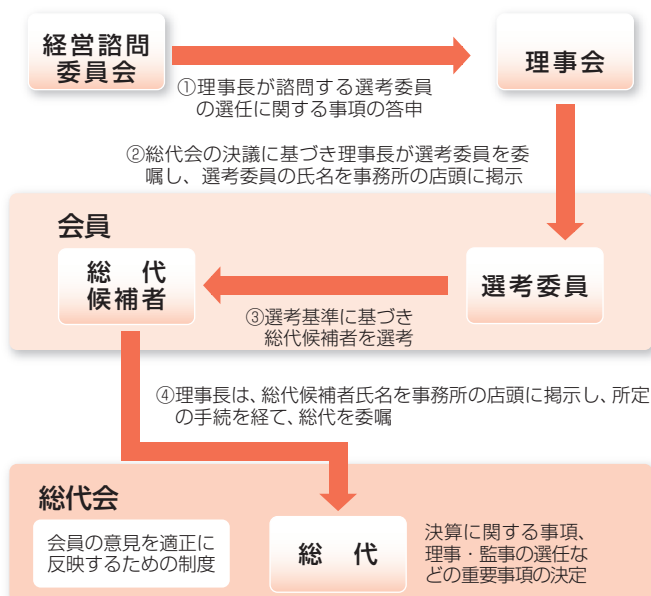
2. 総代とその選任方法

(1) 総代の任期・定数

- ・総代の任期は2年で、定年は80歳です。
- ・総代の定数は90人以上120人以内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定めます。

総代会の仕組み

総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。



なお、2024年3月31日現在の総代数は100人で、会員数は30,309先です。

(2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の意見を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

そこで総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続を経て選任されます。

- ①総代会の決議により、会員のうちから総代候補者選考委員を選任する。
- ②選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③上記②により選考された総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。

(参考)

総代候補者の選考基準

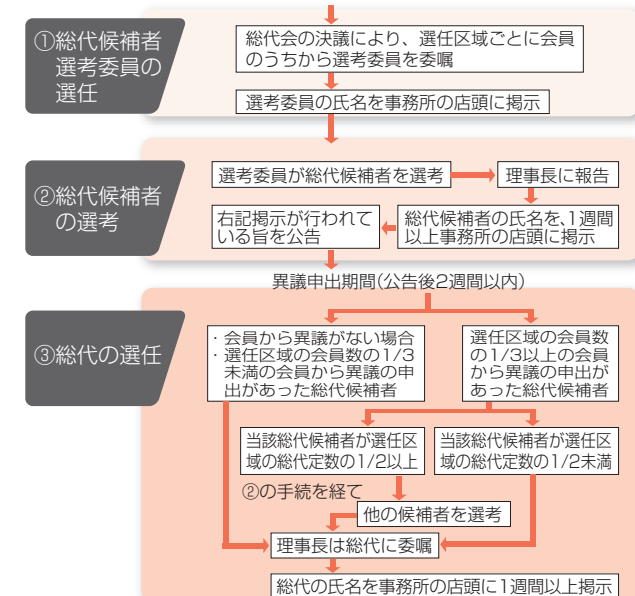
①総代候補者は、当金庫の会員でなければならない。

②総代候補者の選考基準は次のとおりとする。

- ・総代としてふさわしい見識を有している方
- ・良識をもって正しい判断ができる方
- ・人格にすぐれ、金庫の理念・使命を十分理解している方
- ・その他総代候補者選考委員が適格と認めた方

総代が選任されるまでの手続

地区を6区の選任区域に分け、各選任区域ごとに総代の定数を定めます



あだちせいわのSDGs

① 持続可能な地域づくりへの貢献

● シグマバンクグループ「第12回 ビジネス交流会」の開催

亀有信用金庫・小松川信用金庫・東栄信用金庫・当金庫およびコザ信用金庫により、「シグマバンクグループ ビジネス交流会」を約4年ぶりに開催いたしました。

全体の参加企業は192社にのぼり、当金庫からは61社の取引先企業が参加されました。足立区、葛飾区、江戸川区、埼玉県八潮市、三郷市等の企業と458件の面談が行われ、販路拡大など課題解決に向けた企業間マッチングの機会創出に貢献いたしました。



▶シグマバンクグループとは……業務提携を行っている足立成和・亀有・小松川・東栄の4信用金庫の愛称です。

● 「人材確保相談会」の開催

人材不足に関するお悩みを抱える企業が増えてきていることから、課題解決の一環として足立区と共催で「人材確保相談会」を開催いたしました。

国内専門・海外専門などの人材紹介企業10社をお迎えし、個別ブースで相談対応いただきました。今後も足立区と協力し地域企業の課題解決を行ってまいります。



② 地域環境への配慮

● 寄付を受け付ける“おせっかいボックス”の全店常時設置

“おせっかいボックス”を2023年6月15日（信用金庫の日）より全店に設置し、下記の寄付を常時受け付けております。

- ① 未利用食品を集めこども食堂等に寄付する「フードドライブ」
- ② 古本を集め、その買取額がこどもの未来応援基金に寄付される「こどものみらい古本募金」
- ③ 新品・未開封の生理用品の寄付を募り、足立区NPO活動支援センター・男女参画プラザを通して必要とされている方に配布される「サニタリーポスト」



お手持ちのスマホで明細確認!

「しんきん通帳アプリ」のご案内

- スマホで簡単に「紙通帳」から「通帳アプリ」に切替できます。
- 最大10年間分の入出金明細が見られます。
※「紙通帳」へ記帳済みの入出金明細はご覧いただけません。
- 総合口座担保定期預金のお預入れ・ご解約ができます。
- 期間や金額で明細を検索できます。
- 明細詳細にメモ情報を入力できます。

詳しくはホームページをご参照ください▶▶▶



③ 地域経済の活性化

● 舎人公園「千本桜まつり」への地元企業出店・PR応援

2024年3月23日・24日、都立 舎人公園で開催された「千本桜まつり」(主催:足立区観光交流協会等)に、地元事業者や提携信用金庫の取引先を含め70もの事業者が大集結しました。当金庫職員と出店事業者がタッグを組み、地元の名産品などを大いにPRいたしました。

天候の関係で桜の開花は遅れてしまいましたが、それでもイベント全体で約20万人の来場があり、公園内各所で笑顔の開花を見ることができ、地域経済の活性化に貢献できたと感じられる二日間でした。



● 「お菓子のまち あだち」応援活動

東京都菓子工業組合に所属する都内菓子製造業者が約3割も集積している足立区は「お菓子のまち」といわれております。当金庫は、「お菓子のまち あだち」をもっと多くの方に知ってもらうため、足立区内の菓子製造業者や足立区内の諸団体と協力し、PR推進活動をしております。

そのPR推進活動のひとつとして、2020年度より足立区在住の小学5・6年生を対象に、「足立区にこんなお菓子があったらいいな!」という「あだちのお菓子」アイデアを募集する「あだち夢のお菓子コンテスト」を開催しております。

4回目の開催となる2023年度は、応募総数380作品の中から23作品が入選され、イベントに賛同していただいた菓子製造業者や関係企業のご協力により、その中から18作品が具現化されました。

また、今回で具現化作品は累計56作品となりました。

子どもたちの夢を叶えるお手伝いができたとともに、本取組みを通じて「お菓子のまち あだち」のPRに尽力いたしました。



グランプリ 特急和菓子 with東武鉄道	準グランプリ 惑星寒天玉	準グランプリ 足立区のにじいろ ロールケーキ
---	-----------------------------------	---

当金庫における過去の地域貢献活動は、ディスクロージャー誌にて詳細に掲載しております。右記の二次元コードよりホームページにアクセスして、お気軽にご覧ください。



地域応援相談プラザのご紹介

足立区に3か所、水曜を除いた平日夜19時までと土曜日・日曜日も営業の駅近で便利な総合相談窓口です。
WEBで簡単に来店予約ができますので、お気軽にご利用ください。

各種ご相談・手続き承ります！

- 通帳・カード・印鑑の紛失手続き
- ご結婚等による名義変更
- お引越しによる住所変更
- ご相続
- 各種保険
- 国債・投資信託・NISA
- 個人向けローン
(マイカーローン・住宅ローン・フリーローン・カードローン等)
- 事業性融資
- 創業
- 事業承継
- M&A
- 教育関連
- 災害対策関連

水害対策や耐震補強の工事などに使える
「防災対策融資 まもるくん」を取扱中！
詳しくはこちら▶▶▶



各種相談会を開催しています！

補助金・助成金や資産形成(投資信託)、年金の相談会を不定期で開催しております。
開催決定の都度、LINE公式アカウント等にてお知らせいたします。
ご興味のある方は本ページ下部の二次元コードより、ぜひ友だち登録してください。

お気軽に
ご利用
下さい！



土日も営業しています！

営業時間

月・火・木・金

11時～19時

土・日

10時～16時

※毎週水曜日・祝日・GW・年末年始を除く毎日営業。ただしGW・年末年始はそれと連続する土曜日・日曜日も休業とさせていただきます。

六町 地域応援相談プラザ

六町駅
A3出口
徒歩2分



足立区南花畑1-1-30(南花畑支店に併設)

北千住 地域応援相談プラザ

北千住駅
西口
徒歩2分



足立区千住2-57 熊倉ビル2階

西新井 地域応援相談プラザ

西新井駅
西口
徒歩1分



足立区西新井栄町2-3-15 WATANABEビル1階

WEBでかんたん来店予約♪

予約システムで来店時間をご指定できます！
ご予約されたお客さまから優先的にご案内いたします。

WEB予約は
コチラから ▶



地域応援相談プラザ含む
店舗・ATMの営業時間等は
こちらから ▶



LINE公式アカウントでは、
当金庫に関するお知らせや、
地域の情報等を配信中！
友だち登録はこちら ▶

